

# 予算

## 特別会計

**国民健康保険事業**  
 0歳から74歳までの国民健康保険に加入している方の医療費などを負担する会計です。主な歳出は、医療費の保険給付費13億2,320万円(0.2%)、後期高齢者支援金3億167万円(5.9%)です。  
**20億9,195万円(0.5%)**

**農業集落排水事業**  
 十余三、島、牛尾・船越、林地区の下水を処理する会計です。主な歳出は、公債費(借り入れた地方債の元利償還金)6,904万円(▲3.8%)です。  
**1億3,189万円(0.8%)**

**介護保険事業**  
 寝たきりや認知症などで介護を必要とする方の介護サービス費などを負担する会計です。主な歳出は、介護サービスの保険給付費11億3,093万円(▲1.1%)です。  
**12億219万円(0.0%)**

**後期高齢者医療**  
 75歳以上の方に対する医療費などを負担する会計です。主な歳出は、後期高齢者医療広域連合納付金1億3,282万円(6.2%)です。  
**1億4,586万円(6.1%)**

**学校給食センター事業**  
 幼稚園児や小・中学生などの給食に係る会計です。  
**1億8,193万円(▲3.5%)**



平成24年度がスタートしました。今年度の町財政の収支計画である予算の総額は、支出ベースで125億5,639万円。その編成は行政施策の指針である基本構想と、これに基づく計画に沿って行いましたが、諸制度の改革による計画変更も考えられますので、今後も確実な財政措置に配慮しながら運営していきます。

**水道事業**  
 安全・安心な上水を供給する会計です。老朽管の更新や浄水場の施設を整備・改良することにより、上水の安定供給を行います。  
 ●収益的収支  
 収入 3億491万円(▲9.9%)  
 支出 3億2,643万円(▲3.5%)  
 ●資本的収支  
 収入 2,900万円(▲64.0%)  
 支出 2億3,320万円(9.1%)

**国保多古中央病院事業**  
 医療のほか、訪問看護・居宅介護支援・居宅サービスなどの事業を行う会計です。  
 ●収益的収支  
 収入 20億5,053万円(5.3%)  
 支出 20億5,053万円(5.3%)  
 ●資本的収支  
 収入 1億4,971万円(▲2.0%)  
 支出 2億3,725万円(3.5%)

## 企業会計

( )内は対前年度増減率・▲は減

町債とは、町が借り入れるお金のことで、一般会計における今年度の借入額は5億8,610万円、元金償還額(返済金のうち元金)は2億6,346万円です。年度末の借入残高は33億9,395万円を見込んでいます。

また、家庭における貯蓄に相当し、収入の減少や支出の増加に備え積み立てておく財政調整基金について、今年度は歳出に対する不足額の穴埋めとして4億9,411万円を取り崩し、一般会計の歳入に繰り入れる予定のため、年度末の基金残高の見込額は11億8,189万円となります。

**町債と財政調整基金**  
 特別会計5会計の当初予算総額は37億5,382万円(0.3%増)で、一般会計からの繰入金総額は5億5,467万円(1.4%増)です。

国民健康保険事業会計では、後期高齢者支援金や介護納付金等の1人当たり負担見込み額の増加、後期高齢者医療会計では、広域連合納付金の増加により増額となりました。一方で、学校給食センター事業会計では共同調理費の減少等により減額となりました。

また、公営企業会計2会計では、収益的支出総額が23億7,696万円(4.0%増)、資本的支出総額が4億7,045万円(6.2%増)で、一般会計からの繰入金は両会計合わせて3億7,470万円(8.8%減)となっています。

**特別会計と公営企業会計**  
 特別会計5会計の当初予算総額は37億5,382万円(0.3%増)で、一般会計からの繰入金総額は5億5,467万円(1.4%増)です。

国民健康保険事業会計では、後期高齢者支援金や介護納付金等の1人当たり負担見込み額の増加、後期高齢者医療会計では、広域連合納付金の増加により増額となりました。一方で、学校給食センター事業会計では共同調理費の減少等により減額となりました。

**一般会計**  
 一般会計の当初予算額は、昨年度より3.3%増の59億5,516万円です。  
 主な歳入では、町税で17億5,072万円(7.8%減)、地方交付税で15億7,000万円(6.8%増)、町債で5億8,610万円(83.2%増)となっています。  
 一方、歳出を目的別にみると、役場庁舎等改修工事費の減等により総務費が8億7,874万円(8.0%減)、(仮称)多古子ども園建設工事等の実施により民生費が18億5,564万円(22.3%増)、多古中央病院事業会計繰出金の減等により衛生費が7億7,592万円(6.8%減)、農業振興に係る支援事業の新設等により農林水産業費が2億6,113万円(21.2%増)となっています。

また、歳出を性質別にみると、共同利用

